報告事項工

令和7年度教職員研修計画及び令和6年度教職員研修実施状況について

令和7年度教職員研修計画及び令和6年度教職員研修実施状況について、別 紙のとおり報告します。

令和7年3月15日

鳥取県教育委員会教育長 足羽 英樹

令和7年度教職員研修計画及び令和6年度教職員研修実施状況について

令和7年3月15日 教育センター

鳥取県公立学校の校長・教員・教職員としての資質の向上に関する指標を踏まえるとともに、管理職のマネジメントカ向上、若手教員育成、働き方改革等、喫緊の課題や教職員のニーズに応じて作成した令和7年度教職員研修計画を作成しましたので、今年度の研修実施状況と合わせて報告します。

- 1 令和7年度教職員研修計画について
 - ①教職員研修の体系【資料1】
 - ②教職員研修講座一覧【資料2】
- (1) 基本的な考え方

教職員のキャリアステージに応じて、「指標」が示す資質を確実に身に付ける。

(2) 重点項目

- ①参加者の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた「研修観の転換」
- ②学校経営の充実や組織力の向上を図るために必要な資質の育成
- ③若手教員育成と校内人材育成の推進
- ④オンライン・オンデマンドを活用した効率化や参加者のニーズに応じた多様な学びの提供

(3) 各重点項目に係る研修の方針及び変更点等

- ①参加者の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた「研修観の転換」
 - ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る授業づくりに向けて、参加 者自身の学びがそのような児童生徒の学びと「相似形」となる研修を実施
 - ・「問いの設定」「対話」「リフレクション」を重視した研修を実施
 - ・学校での実践と研修での学びの「往還」をより意図した研修を実施
 - ・2年目・3年目・6年目研修、中堅教諭等資質向上研修において、探究型研修の実施
 - ・職の設置に伴う、指導教諭研修(高)の新設
- ②学校経営の充実や組織力の向上を図るために必要な資質の育成
 - ・中堅教諭等資質向上研修、ミドルリーダーステップアップ研修、学校リーダー研修、16年目研修、<u>新任管理職研修における実践的な演習</u>をとおして、学校組織マネジメントに係る資質の育成を図る。
 - ・評価・育成制度の一部改訂に伴う、主幹教諭評価者研修(特)の新設
 - ・教育課程の実施に係る資質の向上をめざした教務主任研修(小・中・義)の新設

③若手教員育成と校内人材育成の推進

- ・とっとりメンター方式の定着による初任者及び若手教員の資質向上を図るとともに、校内でのOITを促進
- ・初任者アンケート、2年目・3年目研修アンケートの分析や研修担当者、心の健康相談員、 学校支援アドバイザーによる参加者への声かけなどをとおして、若手教員の困りの早期発 見と必要に応じた健康相談を実施
- ・学校支援アドバイザー等による市町村教育委員会との連携を強化し、初任者及び2年目・3年目教員の支援を充実
- ・採用予定者の不安解消に資する懇談会の実施
- ④オンライン・オンデマンドを活用した効率化や参加者のニーズに応じた多様な学びの提供
 - ・<u>今日的な教育課題を踏まえて研修講座を設定</u> (生命の安全教育、防災教育、先輩に学ぶ(リスキリング))
 - ・オンライン研修・オンデマンド動画の活用や研修内容の精選をとおして、<u>研修日数及び研</u> 修時間を最適化

(例) 中堅教諭等資質向上研修 教育センターが実施する研修 9日→7日(2日削減) 校内研修 15日→9日(6日削減)

- ・県教育委員会関係課、島根県教育センター、島根大学、JICA、消費生活センター等、 外部と連携しながら、内容を充実
- ・企業と連携し、応用的な内容の講座をとおして、授業や校務における効果的な I C T 活用を促進
- 2 令和6年度の研修講座の実施状況について【資料3・4】
- 3 全国教員研修プラットフォーム(Plant)を活用
- (1) 研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励の促進【資料5】 全国教員研修プラットフォーム(Plant)を活用した対話に基づく受講奨励の実施を促進
- (2) 全国教員研修プラットホームの利活用促進

多様な参加者ニーズに対応するため、全国教員研修プラットフォーム (Plant) の利活用を促進

4 他機関との連携

「研修観の転換」に向けて教職員研修の質を上げていくために、教職員支援機構及び他県教育センター等と連携した指導主事等を対象とした研修を実施

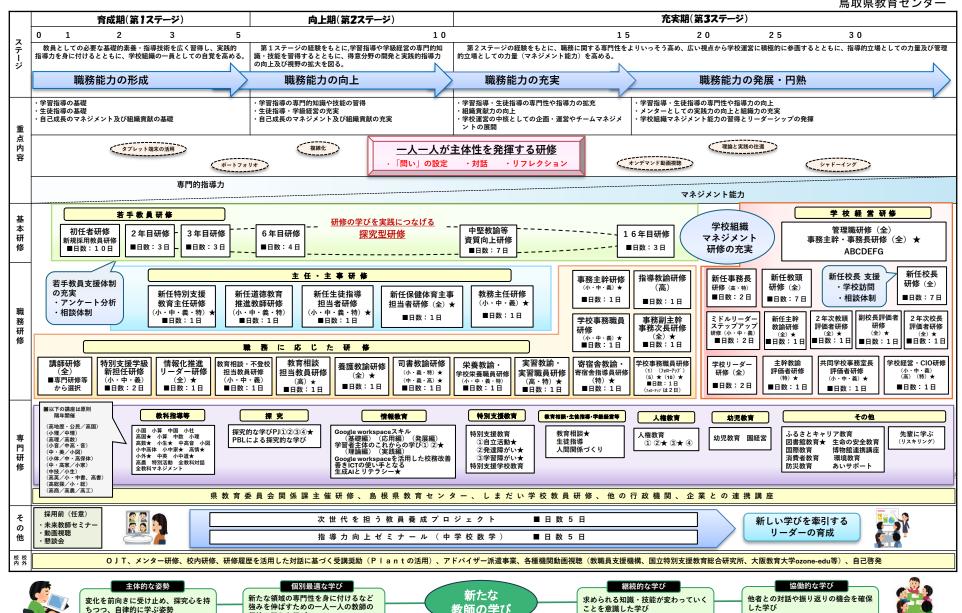
5 今後の予定について

3月下旬に「とっとり教育ポータルサイト」に掲載し、各学校等へ周知する。

【資料1】

令和7年度鳥取県教職員研修体系 ~学び続ける教職員をめざして~

鳥取県教育センター



個性に即した学び

	研修区分	研修名
	幼稚園	新規採用教員研修
	小学校・義務教育学校	
	中学校・義務教育学校	
	高等学校 特別支援学校	初任者研修
	養護教諭	初江自 <i>听</i> 修 新規採用教員研修
	栄養教諭	新規採用教員研修
	小学校·義務教育学校	
	中学校・義務教育学校	2年目研修
	高等学校	2年目研修
	特別支援学校	
	養護教諭 小学校・美務教育学校	2年目研修
基	小学校·義務教育学校 中学校·義務教育学校	
本	高等学校	3年目研修
研修	特別支援学校	
	養護教諭	3年目研修
	小学校・義務教育学校	6年目研修
	中学校・義務教育学校	
	高等学校	6年目研修
	特別支援学校	6年目研修 6年目研修
	養護教諭 小学校·義務教育学校	
		中堅教諭等資質向上研修
	特別支援学校	中堅教諭等資質向上研修
	小学校・義務教育学校	16年目研修
	中学校·義務教育学校	16年目研修
	高等学校	16年目研修
	特別支援学校	
		学校経営・CIO研修(小・中・義)★ 学校経営・CIO研修(高)★
	学	学校経営・CIO研修(特)★
		新任校長研修(全)
		管理職研修(全) ABCDEFG★
		新任教頭研修(全)
	校	新任事務長研修(高・特)
	<u>経</u> 営	事務主幹·事務長研修(全) ABCDEFG★
	研研	2年次校長評価者研修(全)★ 副校長評価者研修(全)★
	修	2年次教頭評価者研修(全)★
		共同学校事務室長評価者研修(小·中·義)★
		主幹教諭評価者研修(特)★
		新任主幹教諭研修(全)★
		学校リーダー研修(全)
		ミドルリーダーステップアップ研修(小・中・義)
	→ 1++	教務主任研修(小・中・義)★ 新任生徒指導担当者研修(小・中・義・特)★
職	上 主任・ 上事等	新任保健体育主事研修(全)★
務	研修	新任道徳教育推進教師研修(小・中・義・特)
研		新任特別支援教育主任研修(小·中·義·高)★
修		指導教諭研修(高)
		情報化推進リーダー研修(全)★
		養護教諭研修(全)★ 株別支援党領部4月7月16/小、中、美)
		特別支援学級新担任研修(小・中・義) 栄養教諭・学校栄養職員研修(小・中・義・特)
		実習教諭·実習職員研修(高·特)★
	職 務	寄宿舎教諭·寄宿舎指導員研修(特)★
		教育相談・不登校担当教員研修(小・中・義)
	に 応	教育相談担当教員研修(高)★
	じ	司書教諭研修(小・義・特)★
	た	司書教諭研修(中·義·高)★
	研 修	学校事務職員1年目研修(全) 学校事務職員フォローアップ研修(全)
	פיו	学校事務職員5年目研修(全)★
	I	学校事務職員10年目研修(全)★
		事務副主幹・事務次長研修(全)★
		事務副主幹·事務次長研修(全)★ 事務主幹研修(小·中·義)★

研修区分		研修名
	幼児教育	幼児教育 園経営研修
		小学校国語
		中学校国語(学力向上)
		十一枚自品(テカドエ) 中学校国語(授業づくり・定期考査)
		中子校画品(反来 ハッ・た
		小学校算数
		中学校数学(学力向上)
l		中学校数学(授業づくり・定期考査)
		高等学校数学★
l		小学校理科★
l		小学校生活★
		中·高等学校音楽
l		小学校図画工作
	教科指導等	小·中·高等学校体育
		小・中学校家庭★
		高等学校情報Ⅰ・情報Ⅱ★
		小学校外国語活動・外国語
		中学校英語(授業づくり・定期考査)
		高等学校農業
		小・中学校道徳①★
		小・中学校道徳②★
		特別活動・学級経営・ホームルーム経営
		全教科/マネジメント(とっとり学力・学習状況調査データ活用)
		全教科/対話による深い学び
		生
専	探究	探究的な学びの実現に向けた協働・共創プロジェクト①~④★
門		PBLによる探究的な学び
研		Google Workspaceスキル(基礎編)
修		Google Workspaceスキル(応用編)
		Google Workspaceスキル(発展編)
	情報教育	学習者主体のこれからの学び①★
		学習者主体のこれからの学び②
		Google Workspaceを活用した校務改善
		善きICTの使い手となる~デジタルシティズンシップ~
		生成AIとリテラシー★
		特別支援教育①(自立活動)★
		特別支援教育②(発達障がい)★
	特別支援教育	
		特別支援教育③(学習障がい)★
		特別支援学校教育
	教育相談•	教育相談★
	生徒指導・	生徒指導
	学級経営等	人間関係づくり
		人権教育①
	14± +/+-	
	人権教育	人権教育③★
		人権教育④
		ふるさとキャリア教育
		図書館教育★
		生命の安全教育
	l	防災教育
	各種教育等	博物館連携講座
		国際教育
		消費者教育
		環境教育
		あいサポート
<i>ነ</i> ታ ##	化た切り歩 り	めいゥホート 養成プロジェクト2025
拍導	力向上ゼミナ	-— <i>J</i> V

※専門研修の以下の講座は原則隔年開催する。

- 《高等学校地歷·公民/高等学校国語)《高等学校理科/高等学校数学》 (小学校社会/中学校社会) (小学校理科/中学校理科)

- (小学校社会/中学校社会) (小学校理科) (小学校主報/中学校理科) (小学校音楽/中·高等学校音楽) (中·高等学校美術/小学校図画工作) (小学校体育/中·高等学校保健体育)
- (中·高等学校家庭/小学校家庭/小·中学校書写、高等学校書道)
- (高等学校英語)
- (中学校技術/小学校生活)
- (高等学校総合的な探究の時間/小・中学校総合的な学習の時間)
- (高等学校専門教科 商業/農業/工業)
- ※研修形態について

★印・・・非集合・オンライン型を基本とする→所属校で研修を受講する

1 研修講座概要

(1)基本研修(悉皆研修)

- ①初任者研修(小·中·義·高·特)·新規採用教員研修(幼稚園等·養護教諭)
- ②教職経験者研修
 - ア 中堅教諭等資質向上研修 (幼稚園等・小・中・義・高・特・養護教諭)
 - イ 2年目研修、3年目研修 (小・中・義・高・特・養護教諭)
 - ウ 6年目研修、16年目研修(小・中・義・高・特)

(2) 職務研修(悉皆研修)

- ①学校経営研修(校長・副校長・教頭等)【16講座】
- ②主任・主事等研修【4講座】
- ③職務に応じた研修【22講座】

(3) 専門研修(希望研修)

①幼児教育 【1講座】

②教科指導等 【27講座】

③各種教育課題等【33講座】

・情報教育 (8講座)・特別支援教育 (6講座)

・教育相談・生徒指導・学級経営等(7講座)

・人権教育 (3講座)・各種教育等 (8講座)・その他 (1講座)

(4) その他

プロジェクト型学習推進教員養成研修、次世代を担う教員養成プロジェクト指導力向上ゼミナール

(5) 学校訪問型研修(ICT活用)

2 研修講座の評価等

(1)参加者アンケート結果

令和6年度基本研修・職務研修・専門研修アンケート集計結果・・・【資料4】

区分	4 (十分つながる)	3 (概ねつながる)	肯定的意見計
基本研修	7 3 % (R5:76%)	2 7 % (R5:24%)	100% (R5:100%)
職務研修	6 8 % (R5:63%)	3 1 % (R5:35%)	99% (R5:98%)
専門研修	7 3 % (R5:72%)	2 6 % (R5:27%)	99% (R5:99%)

[※]研修終了直後、参加者に4段階評価で評価(自己成長につながるか)

(2)成果と課題等

- ①ねらいを明確にし、研修観の転換を図りながら研修デザインを行ったことにより、前年度と比較して「4の評価」が高まった研修項目(25項目)が減少した研修項目(14項目)を上回った。引き続き、研修観の転換を図りながら研修の充実を図る。
- ②<u>研修時に一人一台端末を活用</u>することで、<u>参加者の個別最適な学び、協働的な学びを促進</u>すると共に参加者の<u>ICT活用の技能の向上</u>につなげることができた。引き続き一人一台端末の活用し、参加者の個別最適な学び、協働的な学びの充実を図る。
- ③<u>若手教員(初任者から3年目)の研修においては、「4の評価」が概ね70%以上であった。</u>引き続き若手教員の困り(授業や学級経営など)に寄り添った研修の充実を図る。
- ④高等学校を対象とした一部の研修において評価が低く、参加者の実態やニーズと研修内容の不 適合が原因と考えられる。参加者の実態やニーズの把握に努めつつ指標を基にねらいや内容を 定め、それに適合した研修形態で実施する必要がある。
- ⑤対話に基づく「受講奨励」が規定されたことに伴い、<u>専門研修の参加者数が増加(前年比97</u> <u>名増)</u>している。引き続き、関係課等と連携しながら多様な研修を実施する。

	ш	
	·W	

校種等	研修項目	受講延 ベ人数	(そのうち 非集合型)	評価(%)			
仪性守				4	3	2	1
幼稚園	新規採用研修 ①~⑧	335	0	82	18	0	0
列作图	中堅教諭等資質向上研修①~⑤	53	0	62	38	0	0
	初任者研修①~⑩	573	64	88	12	0	0
	2年目研修 ①~③	255	0	75	25	0	0
小学校	3年目研修 ①~③	231	0	77	22	1	0
小子校	6年目研修 ①~③	130	0	75	25	0	0
	中堅教諭等資質向上研修①~⑥	239	38	63	37	0	0
	16年目研修①~③	46	0	65	33	2	0
	初任者研修①~⑩	211	23	84	16	0	0
	2年目研修 ①~③	128	0	69	31	0	0
中学校	3年目研修 ①~③	137	0	70	29	1	0
中子校	6年目研修 ①~③	73	23	69	30	1	0
	中堅教諭等資質向上研修 ①~⑥	186	60	50	48	1	1
	16年目研修①~③	14	0	43	57	0	0
	初任者研修①~⑩	343	36	75	24	1	0
	2年目研修 ①~③	87	0	61	38	1	0
高等学校 高等学校	3年目研修 ①~③	79	0	68	32	0	0
向守子仪	6年目研修 ①~③	43	16	31	69	0	0
	中堅教諭等資質向上研修 ①~⑥	127	42	41	58	1	0
	16年目研修①~③	74	0	40	59	1	0
	初任者研修①~⑩	77	8	77	23	0	0
	2年目研修 ①~③	53	0	83	17	0	0
特別支援学校 特別支援学校	3年目研修 ①~③	53	0	74	26	0	0
付加义饭子仪	6年目研修 ①~③	56	0	63	37	0	0
	中堅教諭等資質向上研修①~⑥	195	33	67	33	0	0
	16年目研修①~③	33	0	61	36	3	0
	新規採用研修①~⑩	98	10	99	1	0	0
養護教諭	2年目研修 ①~③	16	0	94	6	0	0
食 護教訓	3年目研修 ①~③	12	4	83	17	0	0
	中堅教諭等資質向上研修①~⑥	138	80	70	29	1	0
基本研修(全体)		4,095	437	73	27	0	0
Finds the time say 1	(R5)	(4,210)	(591)	(76)	(24)	((0)

【職務研修】

研修項目	受講延 ベ人数	(そのうち 非集合型)	評価(%)			
班廖垻日			4	3	2	1
学校経営研修	1327	826	78	22	0	0
主任·主事等研修	128	100	72	28	0	0
職務に応じた研修	1296	960	61	37	2	0
職務研修(全体)	2,751	1,886	68	31	1	0
(R5)	(2,608)	(1,848)	(63)	(35)	(;	2)

【専門研修】

研修項目	受講延 べ人数	(そのうち	評価(%)			
別じた日		非集合型)	4	3	2	1
幼児教育	45	0	59	39	2	0
教科指導等	899	352	77	22	1	0
情報教育	285	0	70	29	1	0
特別支援教育	628	584	71	28	1	0
教育相談・生徒指導・学級経営	458	200	77	22	1	0
人権教育	104	59	77	21	2	0
各種教育等	332	48	65	34	1	0
専門研修(全体)	2,751	1,243	73	26	1	0
(R5)	(2,330)	(1,402)	(72)	(27)	(1)
基本研修・職務研修・専門研修(全体)	9,597	3,566	72	27	1	0
(R5)	(9,148)	(3,802)	(71)	(28)	(1)

【評価】(自己成長に) 4:十分つながる、3:概ねつながる、2:あまりつながらない、1:つながらない 100~70% 69~50% 50%未満

学校訪問型研修

訪問数…29校 受講者数…650人

研修履歴を活用した対話に基づく

受講奨励について

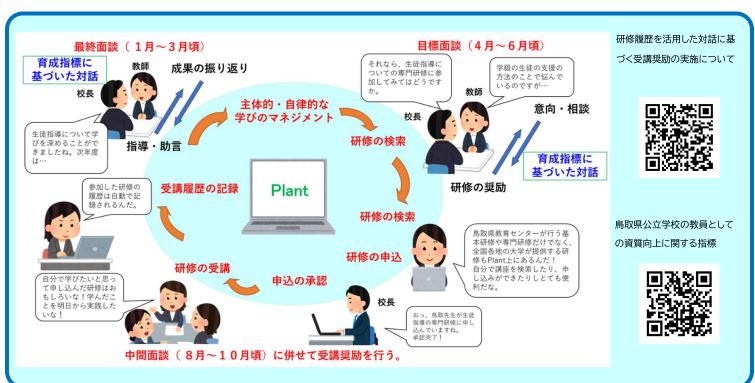
「研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励」の意義は、教師と学校管理職とが対話を繰り返す中で、教師が主体的に必要な学びをマネジメントしていくことにあります。そのため、指標や研修計画を踏まえ、新たな学びに向かうための「手段」として研修履歴を活用し、教師の意欲・主体性と調和したものとなるよう、教師の意向を十分にくみ取って行うことが望まれます。国の研修受講履歴記録システム「Plant 全国教員研修プラットフォーム」を活用した、積極的な受講奨励をお願いします。

【対話に基づく<mark>受講奨励</mark>を行う際の観点】

- ①教職員の意欲や主体性の尊重
- ②学校組織としての総合的な機能の発揮
- ③ 教職員個人の人材育成



研修履歴を活用した対話に基づく学びのマネジメントのイメージ



【Plant(全国教員研修プラットフォーム)を活用した具体的な取り組み】

- ○研修履歴の記録 指標や研修計画に基づき、教師が受けた研修内容を記録します。
- ○対話 教師と学校管理職とが対話を繰り返す中で、研修履歴を活用して、教師の学びの成果を振り返り、主体的・自律的な学びのマネジメントを行います。
- ○教師の意欲尊重 教師の意欲や主体性を尊重し、個々の教師に合った学びを支援します。